

ジェンダー平等教育

～性により誰一人排除されない社会をつくっていくために～



10月5日(水)3・4限に、井上鈴佳さんにLGBTQについてのお話を聞きました。螢池小出身のみなさんは、小学校のときに井上さんのお話を聞いたことがあったと思います。今回は中学生のみなさんを対象にお話しいただきました。そして、お話を聞いて、自分だったらどうするかということについて考えました。体育館での交流のあと、教室に戻ってから書いたふり返りを紹介します。



〈みなさんのふり返しシートより〉

\*トイレの問題で話をしていた事は、みんないっしょに入れる所に入ってあげるとい意見が多かったです。早くみんなが生きたいように生きられるようになれば、誰もが気楽に暮らせるようになると思う。友達がLGBTQだったら、安心させられるような言葉をかけてあげて、決してひどい言葉はかけないようにする。

\*今日の話聞いて、自分にできることを考えたときに、味方になることが自分にできることだと思った。誰かがもし相談してきてくれたときに、しっかり味方になってあげて、話を聞いてあげることが大切なんだと思った。自分がいつ相談されるか分からへんけど、もし相談されたら、やさしい言葉づかいでふだん友達と話しているように相談にのって「応援する！」みたいな風に接してあげたい。

\*日本はまだ、世界で1条しかクリアできていないと聞いてびっくりしました。LGBTQの人は、日常生活で困っている方が多いんだなと感じた。みんなが困らないような世界にしたいです。日常生活で困ることがあっても、色々考えて工夫しており、自分では考えつかない案もあり、すごいなと思いました。日本では、手術や裁判を起こさないと性を変えられないと知り、何でそこまでお金をかけないとダメなのかと思った。手術をした人は、子どもがほしいと思っても、子どもが産めなくなると聞いて、なぜ手術をしないと性を変えられないのか不思議に思いました。今日は、お話を聞いてよかったです。色んなことを知れました。LGBTQの人がいたら、話などを聞き、手助けをしていきたいです。

\*性別を変えるには、お腹の手術をしたり、いろんなことをしないと性別を変えられないということが分かった。女性が女性を好きになったり、男性が男性を好きになったり、男女とわず好きになったり、いろんな恋愛があっただけいいなって思った。トイレに困ったりとか、日常生活で困ることがいっぱいあるのを知って、少しでも協力できたらいいなと思った。

\*「ご本人様でない、～できません」は、ひどいと思う。自分らしく生きているのに、おかしいと思われるのは意味が分からないので、ぼくが大人になったら、気にせずによりそって生きようと思います。性にとられない生き方が自由なのかなと、ぼく自身は思います。カミングアウトされたとき、「話してくれてありがとう」と言える心を持ちたいと思っています。LGBTQのシールを自分の机に貼って、いつでも今日の話思い出せるようにしようと思います。1人だけでもALLYになります！

\*お話を聞いて考える機会もできて、より知れることができました。日本は男女で分けられることが多かったり、日本の人たちがLGBTQのことを知ったり、外側だけ見た目だけで性別を判断したりはしたくないと思ったし、一人ひとりの意見を大切にできたら、もっと性別とは違うと感じていたりする人が過ごしやすくなるといいなと思いました。

\*井上鈴佳さんのお話を聞いて思ったことは、まだ日本は3ヶ条の1番目しかクリアできていなくて、性別を変えるにはお腹の手術や裁判を受けないといけなくて、結婚するときも女性どうしや男性どうしの結婚がまだ許されていない国なんだと思いました。LGBTQの人がカミングアウトするにはすごく勇気がいると知って、だからもし友達がLGBTQの事をカミングアウトしてくれたら、優しい言葉をかけて悩みごとを聞いたり、相談に乗ったりしようと思いました。今日はお忙しい中、お話ししてくださってありがとうございました。

\*小学校のときにお話を聞いたときとは少しちがうお話もできて、こんなこともあるんだと思いました。アウティングなどその人の許可なく第三者に伝えるとたいへんなことにさせたり、その人の生死に関わってしまうことも知って、ほかの人がそういうことを言っていたら注意しようと思いました。トイレなど大変なことがあってもパートナーやその人のことを理解できる人が1人でもいたら楽しく過ごせたりできて、みんなが分かりあえるようになるんじゃないかと思います。

\*自分は井上さんがトイレのことを話していたとき、本当に協力することは大事だなと思いました。もし、自分がLGBTQだったら、家族や友達に言おうと思いました。そして、友達がLGBTQで何かに困っていたら、すぐに相談に乗ってあげて、もし、好きってことを言われたら、そうなんだと言って、受け止めてあげる。

\*トランスジェンダーには私にはない大変なことがあることが分かりました。書類には女性と書いたら、トイレの時やマイナンバーカードを作る時など、困ることがたくさんあってびっくりしました。でも、助け合うことで解決することが分かった。これから自分も出会うかもしれないので、そういう人がいた時は、助け合って解決できたら良いなあと思いました。書類上、女性から男性に変わるのに、お腹の手術をすることが怖い人がいるかもしれないので、手術をしなくても良いようになればいいなあと思いました。

\*カミングアウトには勇気がものすごくたくさんいることがわかった。自分も相談される立場になったら、まずは相手の話を最後まで聞いてあげ、「話してくれてありがとう」など、やさしい言葉をかけてあげたい。アウティングは命にかかわることにもなるから、やってはいけないと思った。自分がそういう相談をされても秘密にしてあげようと思った。

\*トイレとか温泉とか安心して入れないから大変だと思うけど、味方がいたら安心して入れるから味方がいるのはめっちゃいいことなんだなあと思った。男女だれでも入れるトイレをつくったりしたら困らないと思った。小学校のころに1回聞いたけど、もう1回聞いて良かったです、こういう相談をされたら味方になってあげたり、優しい言葉とかかけてあげようと思った。

\*性別や心の悩みは他の人に理解されにくいから、みんなが理解して気にせず接すればいいと思っていたけれど、トイレ等の問題でそんな簡単なことじゃないと思った。トイレを使っている人はもし女子トイレにトランスジェンダーの体は男性だけど、心は女性の人が入ってきても、それが本当の事とか分からないし、見た目が男性の人が入ってきたら、困惑すると思う。そういう時はただ「女子トイレだよ」と言うのではなくて、しっかり相手の事を考え、話を聞く事が大事やと思う。

\*昨年(小学校のとき)も話を聞いたことがあったけど、前よりくわしく話を聞いて良かったです。みんなが自由に生きることが出来たら鈴佳さんのパートナーさんとかもトイレで困ることが少なくなると思いました。日本ではまだ同性どうしでの結婚とかが認められていないし、LGBTQ を否定するような人がいるからカミングアウトをする人がとても勇気のいる事なんじゃないのかなと思いました。LGBTQ の人のために色々な学校に行って、ALLY の人を増やそうと自分のことをカミングアウトしていてすごいと思いました。

\*トイレのときの話でずっとだれでも入れる多目的トイレに入ればいいと思っていたけど、車いすじゃなかったらそこに入ったらだめって言われたって聞いて、そんなことが言われなくなったりするようになればいいなって思ったのと、日本は男女じゃないと結婚できないとか、そんなことはなくなってほしいなって思った。友達とかに相談されたらちゃんと理解できるようになりたい。

\*人それぞれ色々な考え方があってみんな苦労していて大変だなと思いました。自分の周りの人で困っている人がいたら協力したいと思います。好きな人と結婚したいだけなのに手術しないといけないのは辛いとも思いました。トイレに行くのも気をぬけないのに周りのことを考えているのはすごいと思いました。みんなが自由に楽しく暮らせる日が早くきたらいいなあと感じました。今日は貴重な話をしてくださってありがとうございました。

\*「カミングアウト」についてのこと、人に話しにくいことだとよく分かりました。もし、いつか誰か僕にそのことを話してきた場合、優しくしっかり聞いてあげたいです。そのことを人に勝手に話すことは絶対にしないようにする。男子トイレ、女子トイレなどはその性別で変わってくるから、多目的トイレに行ってもらうようにする。でも、多目的トイレも、車いすの人などの障害がある人が優先されてしまうから、本当に誰でも入れるトイレが必要だと思います。約1時間半の間、お話をしていただきありがとうございました。ちなみに小学校の時の話はちゃんと覚えています。

\*LGBTQ は思っているだけでは解決できないものだと感じた。人は人の個性があるから尊重していきたい。小学校の頃より今の方がLGBTQ の事が分かって、トイレの事やプールの事など自分の気持ちと異なるし、お腹の手術をしない選択も外国ではあるので、日本は改革すればいいと思った。今日はありがとうございました。

\*体は女性、心は男性の人達は、トイレや温泉や女性専用車両に困ったりするっていうのをなくせるようにできるといいなあ、この授業を聞いて思いました。もし自分がカミングアウトしてもらったら否定せず最後まで話を聞く、アウティングは絶対にしない、誰に話しているか、誰にだったら話してもいいかは必ず本人に確認するようにしたい。

\*井上さんの話を聞いて、ジェンダーのことが分かってきたと思いました。今まで知らなかったことも色々知れて良かったです。パスポートとかも「本人じゃないとダメです」とかを話してくれている時、そういうのがやっぱり大変なんだなあと思いました。トイレも他の人に何か言われたら傷ついたりするから、やっぱり周りの友達や家族の支えがあったりして気が楽になるのかなあと思い、自分の周りの人が相談してくれたりしたら、自分も何かできたらなあと思いました。井上さん、ありがとうございました。

\*協力って大事だなって思いました。いっしょにいるだけでも少しは役に立ってるのかなあと思ったし、見た目で判断して注意するのはどうかと思いました。人それぞれ理由など困っていることはあると思うから、どうどうと多目的トイレに入ってもいいのではないかと、3年生の意見を聞いて考えが深まったし、LGBTQ の人達の悩みなどを減らせるようにしたいと思いました。